

泡

の手指消毒剤

# ウエルパス<sup>®</sup>

## フォームZERO

泡

アルコール手指消毒剤

# ウエルパス<sup>®</sup>

## フォーム

®:登録商標

### ウエルパスフォームZERO及びウエルパスフォームの 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に対する不活化試験 (*in vitro*)

#### 試験方法

ASTM E1052に準じて、抗ウイルス作用を評価した。

ウイルス液1に対して試験品9の割合で混和後、所定時間(0及び15秒)に一部をサンプリングして反応を停止し、反応液中のウイルス感染価をプラーク法にて測定した。

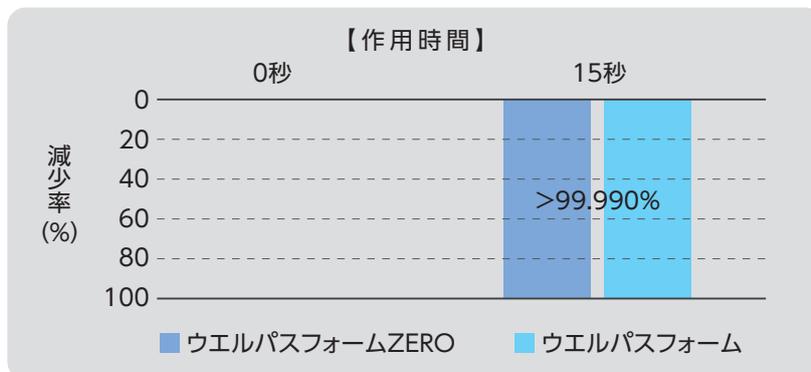
#### 試験結果

ウエルパスフォームZERO及びウエルパスフォームは作用時間15秒で感染価を検出限界の $1.00 \times 10^3$  PFU/mL未満へ減少させた(減少率>99.990%)。

【表】ウエルパスフォームZERO及びウエルパスフォームの新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)不活化作用

試験品	ウイルス	作用時間(秒)	
		0	15
ウエルパスフォームZERO	ウイルス感染価(PFU/mL)	$1.00 \times 10^7 \pm 1.5 \times 10^6$ *	$< 1.00 \times 10^3$
	減少率(%)	—	>99.990%
ウエルパスフォーム	ウイルス感染価(PFU/mL)	$1.00 \times 10^7 \pm 1.5 \times 10^6$ *	$< 1.00 \times 10^3$
	減少率(%)	—	>99.990%

※3回測定を行った。\*:平均値±標準偏差で示した。



【図】ウエルパスフォームZERO及びウエルパスフォームの新型コロナウイルスに対する不活化作用

社内資料:ウエルパスフォームZEROの *in vitro* 新型コロナウイルス不活化試験

社内資料:ウエルパスフォームの *in vitro* 新型コロナウイルス不活化試験

使用上の注意については裏面をご確認ください

## ウエルパス® フォームZERO

販売開始：2023年2月

## △使用上の注意

## してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 次の人は使用しないこと  
手指の皮膚の治療を受けている人。
- 次の部位には使用しないこと  
損傷のある皮膚。

## 相談すること

- 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
(1) 医師の治療を受けている人。  
(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この容器を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

●効能・効果 手指の殺菌・消毒

●用法・用量 適量を手指にとり、塗布又は塗擦する。

## &lt;用法・用量に関連する注意&gt;

- 用法・用量を厳守すること。
- 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。

●詳細は製品容器等の表示をご参照ください。  
製品容器等の表示の改訂にご留意ください。

- 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。
- 血液や汚物が付着している場合には、石けんでよく洗浄し、石けん分を十分洗い落とした後、使用すること。
- 外用にのみ使用し、内服しないこと。
- 手に取った後、塗り広げ、洗い流さないこと。

## ●成分・分量

本剤100mL中 ベンザルコニウム塩化物0.2g  
及び添加物としてフェノキシエタノール、dl-ピロリドンカルボン酸ナトリウム液、グリチルリチン酸二カリウム、パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸プロピル 含有

## ●保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
- 使用時は、ストッパーを外すこと。

## 【包装】

180 mL

2022年9月作成

## ウエルパス® フォーム

販売開始：2023年2月

## △使用上の注意

## してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 次の人は使用しないこと  
手指の皮膚の治療を受けている人。
- 次の部位には使用しないこと  
(1) 損傷のある皮膚。  
(2) 目の周囲、粘膜等。(局所刺激作用がある。)

## 相談すること

- 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
(1) 医師の治療を受けている人。  
(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この容器を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

●効能・効果 手指の殺菌・消毒

●用法・用量 適量を手指にとり、塗布又は塗擦する。

## &lt;用法・用量に関連する注意&gt;

- 用法・用量を厳守すること。
- 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。

- 血液や汚物が付着している場合には、石けんでよく洗浄し、石けん分を十分洗い落とした後、使用すること。
- 外用にのみ使用し、内服しないこと。
- 手に取った後、塗り広げ、洗い流さないこと。

## ●成分・分量

本剤100mL中 ベンザルコニウム塩化物0.2g  
及び添加物としてポリオキシエチレン・メチルポリシロキサン共重合体、グリセリン、プロピレングリコール、グリチルリチン酸二カリウム、エデト酸ナトリウム水和物、エタノール 含有

## ●保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- 火気に近づけないこと。
- 本剤はアルコールを含有しているため床にこぼれると変色する場合がありますので注意すること。
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
- 使用時は、ストッパーを外すこと。

## 【包装】

360 mL

## 火気注意

エタノール  
(約56w/w%)●詳細は製品容器等の表示をご参照ください。  
製品容器等の表示の改訂にご留意ください。

2022年9月作成

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先を含む)

丸石製薬株式会社  
大阪市鶴見区今津中2-4-2【製品情報お問い合わせ先】  
学術情報部 TEL：0120-014-561  
【販売情報提供活動に関するご意見】  
kantokubumon@maruishi-pharm.co.jp副作用被害救済制度のお問合せ先  
(独)医療品医療機器総合機構  
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\_camp/index.html  
TEL.0120-149-931 (フリーダイヤル)